

=目次=

1. 重大事故情報=10件（12月11日～12月17日分）

- (1) 高速バスの車両火災事故
- (2) タクシーとトラックの交差点内での死傷事故
- (3) 貸切バスの交差点衝突事故
- (4) 車道に座っている歩行者を撥ねた事故
- (5) タクシーの後退時での死亡事故
- (6) バスの車内事故
- (7) 乗合バスへの乗車中の事故
- (8) バスの車内事故
- (9) バスの車内事故
- (10) タクシー強盗

2. 「重大事故情報」のその後

- (1) タクシー運転者の自家用自動車での事故により無免許運転発覚逮捕（8月24日）
- (2) タクシーが交差点内で自転車を撥ねた事故（10月15日）



【1. 重大事故情報=10件】（12月11日～12月17日分）

(1) 高速バスの車両火災事故

12月13日午後8時00分頃、三重県で、高速バスが走行中、当該バスの後部より異音がするとともに煙が出ていたため、停留所に当該バスを停車させ乗客を避難させたのち確認したところ、右後輪から出火していたため消火器にて消火作業を行い、通報を受け駆けつけた消防車の消火作業によりまもなく鎮火し、当該バスの右後輪付近を焼損した。当該バスに乗っていた乗員乗客22名は避難したため、ケガ人はなかった。

（車両情報）車名：日野、型式：U-RU1FTAA

初度登録年月日：平成5年7月16日（16年経過）

走行距離：819,700Km

(2) タクシーとトラックの交差点内での死傷事故

～典型的な右直事故！交差点への進入は確実な安全確認の徹底を！～

12月12日午前1時35分頃、愛知県で、タクシーとトラックが衝突、タクシーの運転者と助手席にいた乗客が病院に運ばれたが、全身を打ち間もなく死亡。タクシーの後部座席に乗っていた乗客3名も負傷。警察は、自動車運転過失傷害の疑いで、トラックの運転者を現行犯逮捕。現場は信号機のある交差点で、トラック運転者は「信号が黄色の状態では交差点に進入したところ、右折しようとしたタクシーと衝突した」と話しているが、トラック運転者の信号無視であった可能性もあ

る模様。

(3) 貸切バスの交差点衝突事故

～青信号でも交差点には危険がいっぱい！常々より危険予知を！～

12月15日午前9時25分頃、広島県で、貸切バスが青信号に従い交差点内に進入したところ、対向車線にて信号待ちをしていた車両の間より飛び出して右折してきたバイクと衝突した。この事故で、バイク運転者が死亡した。事故当時、当該バスには乗員乗客18名が乗車していたがケガ人はなかった。

(4) 車道に座っている歩行者を撥ねた事故

～運転者に対して、夕暮れ時や夜間の運行は走行用前照灯を活用する等の安全運転の徹底を！～

12月15日午後8時頃、北海道で、当該タクシーが片側2車線の左側を走行していたところ、タクシー運転者が車道に座っている歩行者を発見したが、発見が遅れたために歩行者を撥ねた。この事故により、歩行者は死亡した。

(5) タクシーの後退時での死亡事故

～後退時は直接目視による後方の確認等の確実な安全確認の徹底を！～

12月13日午前0時20分頃、岡山県で、バックしたタクシーが降車していた父と子の2名のうち、父（男性：76才）をひいた。ひかれた男性は胸を強く打ち、間もなく死亡した。男性は自宅前の駐車スペースで降車したのち、タクシーは道路に出て方向転換するためバックした際に男性をひいた。現場は街灯がなく、事故当時は真っ暗な状態であった。警察は、タクシー運転者を業務上過失致死で逮捕した。タクシー運転者は「後ろをよく見てなかった」と話している模様。

(6) バスの車内事故

～乗客に対して、降車の際は、バスが停留所に着いて完全に止まってから席を立つ旨のアナウンスの徹底を！～

12月12日午前9時45分頃、静岡県で、乗客1名が降車後に発車したところ、次のバス停で降車するためにバスの前方に移動を始めていた乗客（女性：95才）が転倒し、大腿部を骨折した。

(7) 乗合バスへの乗車中の事故

～乗降口付近の乗客の状況を鏡等で確実に安全確認の徹底を！～

12月7日午前9時12分頃、長崎県で、乗合バスがバス停にて乗車扱いの際、当該バスの運転者が最後に乗車しようとしていた乗客（女性：70才代）に気付かず扉を閉め、当該乗客の足を挟んだまま発車した。この事故により、当該乗客が左足首脱臼骨折の重傷を負った。他の乗客にケガはなかった。

(8) バスの車内事故

～乗客に対して、やむを得ず急ブレーキを掛ける場合があることから、立って乗車する場合には、吊革や握り棒にしっかりつかまる旨のアナウンスの徹底を！～

12月14日（月）午前9時35分頃、神奈川県で、乗客39名を乗せた路線バスが信号機が黄色に変わったため停止しようとブレーキをかけたところ、その反動で荷物を置くために手すりから手を離していた乗客（女性：65才）1名が転倒した。この事故により、転倒した乗客が重傷（右鎖骨骨折）を



【メールマガジン「事業用自動車安全通信」】

発行 国土交通省自動車交通局安全政策課

* このメルマガについてのご意見は、<jiko-antai@mlit.go.jp>までお寄せください。

よくある質問 (<http://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/anzenplan2009/faq.html>)

自動車交通局ホームページ (<http://www.mlit.go.jp/jidosha/index.html>)

